

2020年1月22日

上智大学グリーンケア研究所
所長 島菌 進 殿

順天堂大学医学部附属順天堂医院
緩和ケアセンター長 水嶋 章郎

2018年度上智大学グリーンケア人材養成講座
グリーンケア人材養成課程の第三者評価

標記に付き、下記のとおり評価結果をご報告いたします。

記

1. 総評

上智大学は”Men and Women for Others, with Others・他者のために、他者とともに生きる者“の養成を、その教育先進の根幹に置いている。グリーンケア人材養成講座グリーンケア養成課程は、この上智大学の教育精神に沿った人材養成を行っており、評価できる。

2. 理念・目的・教育目標

グリーンケア人材養成課程が養成する「人材像」、課程開設の「目的」を明示し、また、「修了認定の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「受講生受け入れの方針」の3つのポリシーを大学のホームページ及び受講生の出願要項等で公表していることは、同課程受講希望者に対する情報開示として評価できる。

3. 教育内容・方法・成果

(1) カリキュラム（教育課程の編成）

グリーンケア人材養成課程の特色は、まず、日本スピリチュアルケア学会が認定する「スピリチュアルケア師」の養成プログラムとして、同学会が定める「教育領域」に準拠していること、そして、グリーンケア・スピリチュアルケアにおいて援助希求者の死生観や宗教観等を理解することの重要性に鑑み、「キリスト教人間学」、「宗教学」及び「死生学」などの科目を開講していることである。

日本スピリチュアルケア学会が定める「教育領域」との対比では、同学会の規定を上回る開講科目数・時間数を開講しており、評価できる。

また、同課程の講義科目は、4年制大学の高学年生のための専門科目の水準になると認められ、一方、演習・実習科目については、ケアに長年にわたって従事する実務家教

員が主体であり、教育の質的にも評価できる。

なお、同課程の受講生のほぼ全員が社会人であることから、授業の実施を水曜日の夜と隔週土曜日に開講していることは、職業人への学びの機会を提供しており、評価できる。

2018年度末には2017年度の入学者61名のうち53名が修了し、大学独自の資格である「臨床傾聴士」を付与された。入学者に対する修了者の割合は87%と、社会人向けの講座としては非常に高く、評価できる。

(2) 教育体制

同課程の開設主体であるグリーンケア研究所は、正所員14名による研究所会議を開催し、同課程のカリキュラム、担当教員、入試選抜、修了判定等、教育課程の運営について審議、決定しており、同課程の教育体制として評価できる。

なお、演習・実習科目を担当する教員が長い実務経験を有する者が限られることから、一部に担当教員の負荷が高くなっていると認められ、担当教員の増員が望まれる。また、演習科目において担当教員をサポートする演習補助員の適切な確保に留意すべきである。

(3) 事務運営体制

同課程は、常勤の事務スタッフ3名に加え、同課程の教育指導を支援する研究員1名による事務運営体制であり、同課程を含め、グリーンケア人材養成講座全体の事務運営体制として適切な体制であると評価できる。

4. 受講生の受入れ

同課程は、大学のホームページ及び出願要項等において「グリーンケア人材養成講座が養成する人材像」、「グリーンケア人材養成課程の目的」及び、3つのポリシー、具体的には、「臨床傾聴士の資格認定に求められる基準（ディプロマ・ポリシー）」、「グリーンケア人材養成課程の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」を公表しており、受講生の受入方針は明確になっている。また、2018年度の出願状況及び入学状況は、定員36名に対し、出願者133名のうち64名を合格とし、入学者は64名と、定員に対して適正な受講生数としており、受講生数の管理は適正であり、競争率も社会人向けの講座としては非常に高く受講生の質も担保されており、評価できる。

5. 改善に向けての取り組み

まず、本評価を実施するに当たっては、毎学期末に実施している受講生アンケート調査の回答と、2019年1月に実施した前年度修了生へのアンケート調査の結果を参照した。

グリーンケア研究所は、上述の通り定期的に受講生や修了生へのアンケート調査を実施し、カリキュラムや授業内容、教室環境等々について、受講生や修了生の意見や要望を把握するようにしている。かかる意見・要望を反映することで、2014度の改訂したグリーンケア人材養成講座の課程やカリキュラムを、再度2017年度に全面的に改訂したところであ

り、受講生や修了生の意見・要望を積極的に取り入れて、改善に取り組んでいるところは
大いに評価できる。

6. 改善すべき事項

入試等に係るデータ（出願者数・合格者数・競争率・入学者数等）は本学も始め、全ての
の大学で情報公開が行われているが、残念ながらグリーンケア研究所のホームページには
この種の情報は掲載されていないようである。これらの情報は人材養成課程の受験生にと
っては非常に重要な情報なので、早急に公表について検討されてはどうか。

受講生の授業評価アンケート結果を見ると、全体としては概ね満足しているとの結果が
出ているが、設問「この授業に対する技術的な点で、もう少し工夫してほしいと思うもの
はありますか。」では、ほとんどの授業で「話し方の明瞭さ」「説明のわかりやすさ」との
回答が少なからずあるため、FD活動等を通じて、授業方法の改善を進めていく必要があ
るだろう。また、入試等のデータと同様に、アンケート結果もホームページ等で公表する
ことも今後検討していただけたらと思う。

以 上

(署名) 水嶋 章 郎 